

德真

なりたち 本字は惠で、直と  
心との会意形声字。惠に変わり、  
これに行<sup>ひ</sup>為の意味のイ(ぎ)よう  
にんべん)が加わつて旧字体の  
徳となつた。“直き心(まつす  
ぐな心)”から出る行<sup>ひ</sup>為と<sup>う</sup>いう  
意味の字。また、徳行が最上  
の得の元だというので“得”的

徳化：徳の力で人をよいはうにみちびくこと。  
利益、もうけ。「得」に通じる。

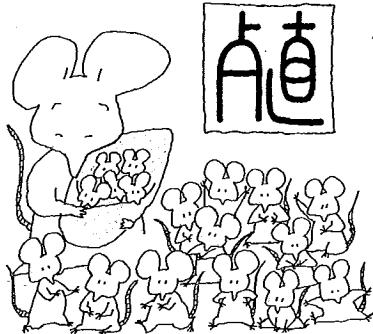
徳用：値段の割に役に立つこと。  
悪徳・功德・美德

純真……うそやかさりげかなく  
心がきれいなこと。**用例**  
眞な子供たち。  
**よみかた** 真偽・眞空・眞剣・  
眞正・眞水・眞夜中・写眞  
さんこう 特別なよみかた→

徳化：徳の力で人をよいはうにみちびくこと。  
利益、もうけ。「得」に通じる。

徳用：値段の割に役に立つこと。  
悪徳・功德・美德

純真じゅんしん：うそやかさりにかなく  
心こころがきれいなこと。**用例** 純  
眞な子供こどもたち。



ア	死	死の意味の「死」と植物の意味の「直」との会意形声字で、植物が死んで「くさる」ことを表した字。殖土は植物を育てる・ふやすの意味に用いられる。
死	死	
死	死	
死	死	
死	死	

生産：生物が子供（など自分と同種の生物）を新しく作ること。  
【例】生殖器

繁殖：財産を増やすこと。

【用例】繁殖にたけた人。（財産を増やすのがうまい人。）

繁殖：①増えて多くなること  
増やして多くすること。  
生物学で、細胞が分裂して増えること。また、生殖によつて生物が増えること。

【用例】ガン細胞の増殖。

▼増やして多く持つ。  
繁殖：深い学識。  
【用例】学殖を認められる。

▼外国人に開拓のために移住する。  
【例】殖民

よみかた

10画

なりたち  
正しいという意味  
の直と人との会意形声字で、  
その人の人間としての正しい  
評価を表した字。転じて、物の  
正しい評価・ねうち・あた  
い。

▼ある。である。  
よみかた

平均値：  
①計算などで出した数値  
②数式の中の文  
字にあてはまる数。  
式  $x$  の数値を求める。  
平均値：複数の数をならし  
時の数の値。例えば8と6  
の平均値は7。

数値：物を売買する時の金額  
段

**殖** おん シヨク  
ふえる・ぶや

▼ふやす。ふえる。  
繁殖(はんしょく) 動植物(どうしょくぶつ) が生まれて増え  
ていくこと。  
**用例** 害虫(がいむう) が繁(がん)

〔六  
年〕  
**值**  
  
ね・あたい  
チ

▼いみとじゆく

